

2024.7 No.29

更生保護

ひた

<編集発行>

日田保護区保護司会広報部会

<責任者>

掛橋泰定

<印刷>

(有)中央印刷



上津江フィッシングパーク 上津江振興局提供

誰もが安全で安心して暮らせる社会の実現を



西部振興局 局長

石井 聖治

日田保護区保護司会の皆様におかれましては、社会奉仕の強い精神のもと、平素から昼夜を分かたず、犯罪や非行に陥った人の更生や社会復帰に献身的にご尽力いただくとともに、犯罪や非行の原因となる社会環境の改善にも積極的に取り組んでいただいております。心から敬意を表します。

例年7月には「社会を明るくする運動」の強調月間として推進大会を実施するとともに、広報誌の全戸配布や街頭での啓発活動、作文コンテストの開催など、市や教育委員会、学校その他関係機関と連携し、地域に根ざした活動も幅広く実施されており、当振興局も、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動として、日田市内のスーパー等での街頭啓発活動などに連携して取り組んでいるところです。

さて、昨年の県内の刑法犯認知件数は2,993件で3年ぶりの増加となりましたが、増加率は低い方から全国5位、人口10万人当りの認知件数を示す犯罪率は全国で3番目に低い状況となっています。一方で、検挙者に占める再犯者の割合である再犯者率は4割を超えている状況です。

県では、県民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現に向け平成31年4月に「大分県再犯防止推進計画」を策定し様々な取組を行ってまい

りましたが、本年4月に計画の見直しを行い、令和6年度から令和10年度までの5年間とする「第二次大分県再犯防止推進計画」を策定したところです。この第二次計画では、新たな重点課題として「地域による包摂の推進」を加え、関係機関の連携を強化し、地域社会のセーフティネットの中で、犯罪をした者等の円滑な社会復帰に向けた取組を推進することとしています。計画の推進にあたっては、地域の様々な関係機関が連携して取り組むことがますます重要となっており、地域で活躍されている日田保護区保護司会の皆様の果たす役割も大きく、お互いに協力して取り組んでいきたいと考えています。

全国的に人口減少、少子高齢化が進んでいますが、「水が磨く郷 日田」を元気にしていくためにも、広く地域がつながり助け合い、互いに支え合っていくことが大切です。今後とも企業や関係団体等の様々な方々のご理解とご協力をいただきながら、犯罪や非行のない明るい社会の構築、地域の皆さんが安全で安心して暮らせる社会の実現に向け一層のご協力をお願い申し上げます。日田保護区保護司会の今後ますますのご発展と、皆様のご健勝・ご活躍を心から祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

〈優秀賞／大分県保護司会連合会会長賞〉
会話を通じて誰もが生きやすい社会へ

日田市立石井小学校 五年 櫻木 真美

日本の年間刑法犯検挙件数は警察庁が発表した令和四年の検挙件数によると二十五万三千八百一十一件で、前年の二十六万四千四百八十五件を下回っています。件数は平成十六年から減り続けています。では、その中でも多い犯罪はなんでしょうか。検察庁が発表した令和三年の罪名別構成比は、せつとうが全体の四十八・二パーセントをしめています。

犯罪を犯した理由は、「かんきょう」「うらみ」などさまざまです。それをどう防ぐかも大事なことです。が、罪を犯した人が社会に出てからのもっと大事なことです。一度道をそれてしまった人が社会に出たら、わたしたちはどうせつしていいのでしょうか。そして、どうせつしたらその人が同じ間ちがいをせずに、正しい道を歩んでいけるのでしょうか。

例を挙げて考えてみました。私はマンションに住んでいます。そのときに犯罪歴のある人が引っこしてききました。その時と人とのどうせつしますか。この質問に対して、二つの意見が出ると私は考えました。一つ

目は、こまめにあいさつをして仲よくすることです。二つ目は、怖いからあまり関わらないようにすることです。この二つの対応をされるほうはどちらの方がうれしいでしょうか。

私は一のあいさつなどをしてくれる方がうれしいです。なぜなら、二つ目だと自分だけ仲間外れのように思えます。ですが、一つ目の行動だと悪いことをしてしまったけれど、また自分が仲間になれた感じがしてうれしいからです。だから私は一つ目の行動をとりたいたいです。私のように考える人も多いと思います。でも実際は犯罪を犯した人だから、怖くて近寄りたくないなどと思う人がいると思います。ですが、そうして二の行動をとってしまうと相手の人がさびしくなってしまう、自暴自棄になり、また、犯罪を犯してしまうのではないかと思います。

だから、みんなが一の行動をとることが必要です。そのためには相手のことを理解する必要があると思います。理解するとその人が怖くなくなると思うからです。

理解するためには、会話をする必要があります。わけは、会話をすると相手のことをよく知れるし、なやみや相談事を話す機会になります。相手の人が困っていた時に、助けてあげることが出来ます。そうすれば相手の人が「かんきょう」でこまわっていても「うらみ」をもっていて、も、犯罪を犯さなくなると思っています。このように会話は犯罪を防ぐこともできます。会話でなやみや相談を話すことによって心が楽になります。そして心が楽になると「もう一度がんばろう」という気持ちになり、犯罪を犯さずすむと思います。

私はこれから、罪を犯した人に会っても、あいさつなどの会話をし、その人だけが仲間はずれにならないようにしたいです。その人がもう二度と同じ間ちがいをしないようになつてほしいです。そして、その人が誰からも仲間はずれや無しされずに楽しくくらすというようにしたいです。一度道をそれてしまった人でも、活やくできるような社会になると罪を犯しても「もうこんなことはやめよう」という気持ちになつて、正しい道を進んでいくと思います。そんな社会になるように、自分に何が出来るか考えて行動したいです。

**皆様の「地域のチカラ」が、
 犯罪を犯した人の立ち直りに役立っています。**

自治会の総会に参加した市民Aさんが、保護司Tさんにインタビューしました。

Aさん…先日、町内の自治会総会に出席した際に、「保護司会への負担金」という項目が目にとまりましたので、詳しく教えてください。

保護司Tさん…それは「自治会更生保護募金」のことです。日田市内の皆様から、一世帯当たり50円をいただいています。

Aさん…「自治会更生保護募金」はどのような使われているのですか？

保護司Tさん…皆様方の「自治会更生保護募金」などを元に、次のような活動を行っています。

- ①「社会を明るくする運動」日田地区推進大会の開催
- ②年二回の社会貢献活動（ひばり・ヒルズでの垣根の剪定）
- ③広報紙「更生保護ひた」の発行（毎年7月に日田市内の全戸に配布）
- ④年四回の保護司研修会

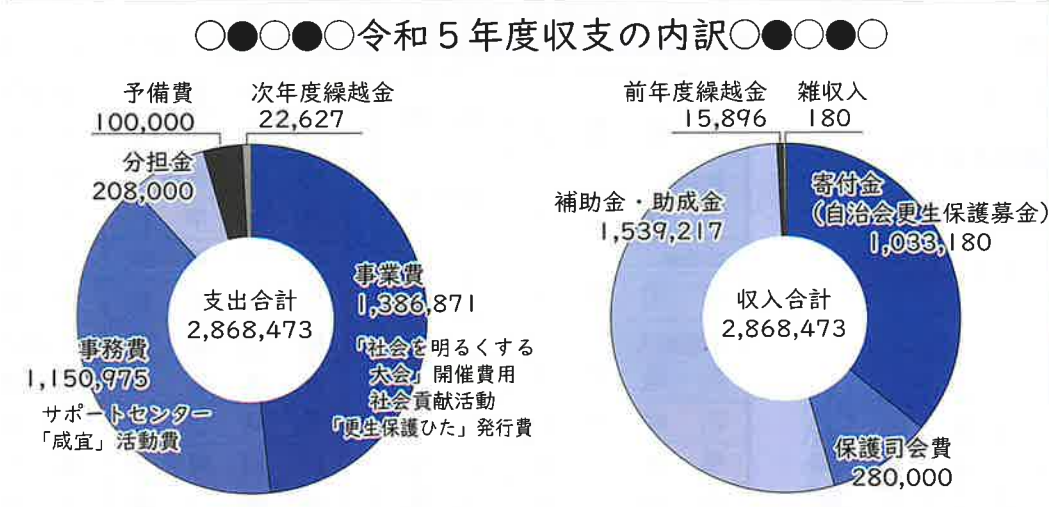
⑤協力組織（日田更生保護女性会・BBS会・大分ダルク）支援
 ⑥サポートセンター「咸宜」での活動他（広報紙発行等）

Aさん…50円納めることで、私も地域のチカラとして、役立っているのですね。

保護司Tさん…保護司会の収入は「自治会更生保護募金」の他に、国からの助成金、保護司会費から成り立っています。

收支の内訳は、下記のグラフの通りです。

Aさん…私も保護司会活動に一つでも多く協力してみたいと思います。今年から「社会を明るくする運動」に参加してみたいと思います。ありがとうございます。



令和5年度 第73回「社会を明るくする運動」作文コンテスト 応募者一覧表

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
威宜小学校	5	小田原舞桜	〃	5	高尾 陽
〃	5	武田 結菜	〃	5	冷川 愛奈
〃	5	林 和佳奈	石井小学校	5	菅原 桜蒼
〃	5	松木 悠歩	〃	5	櫻木 真美
〃	5	赤尾 梢	〃	6	朝井羽来未
〃	5	石橋 未羽	大明小学校	5	判田 光翼
〃	5	坂本 一龍	〃	6	飯塚 結人
〃	5	森山 華帆	いつま小学校	6	河津 杏瑠
〃	5	荒瀬 陽色	小野小学校	6	伊藤 健人
〃	5	白井ありさ			

学校名	学年	氏名
北部中学校	1	小陣 楓花
〃	1	佐藤 純菜
〃	1	本松 紗那
〃	1	小田 響起
〃	1	横澤 蒼依
〃	1	後藤 優花
〃	2	佐藤 心
〃	2	坂本 蒼空
〃	2	長谷部 柚
〃	2	河津 采杷
〃	2	宇藤 咲羽
〃	2	高村 紗智
東有田中学校	1	財津 皓太
〃	2	鷲頭 心彩
津江中学校	1	江田 優奈

- 【小学生の部】
- 優秀賞／大分県保護司会連合会会長賞
 櫻木 真美 石井小学校5年
 「会話を通じて誰もが生きやすい社会へ」
 - 奨励賞／大分県更生保護協合理事長賞
 伊藤 健人 小野小学校6年
 「温かいつながりを大切に」
- 【中学生の部】
- 日田地区推進委員長賞
 河津 采杷 北部中学校2年
 「つながりあう大切さ」
 - 日田地区推進委員長賞
 鷲頭 心彩 東有田中学校2年
 「みんなが平和に過ごせる社会へ」

第74回「社会を明るくする運動」に市民の皆様方の御協力を!

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。本年は7月6日(土)にパトリアで第74回「社会を明るくする運動」日田地区推進大会が行われます。

犯罪や非行から立ち直ろうとする人を受け入れ、支えるためには、あなたの“チカラ”を必要としています。期間中、市役所入口にのぼり旗を立ててリーフレットを用意しております。ご協力をお願いします。



日田地区更生保護女性会役員名簿

役職	氏名
会長	高瀬 美紀子
副会長	武内 サナエ
事務局	榎原 満知子
会計	横尾 真理
部長	吉田 みえ子
部長	北川 フミ
監事	安心院 悦子
監事	山田 鈴子

日田地区BBS会会員名簿

役職	氏名
県会長	宇野 吉信
会長	宮崎 隆生
事務局	平川 祐治
会員	高倉 弘史
会員	梶原 博志
会員	草野 淳次
会員	大東 賢児
会員	宮崎 勇
会員	河野 智之
会員	江田 礼

日田地区協力雇用主会名簿

会社名	代表者名
三隈工業株式会社	宮崎 正行
河津建設株式会社	河津 龍治
玉川運輸有限公司	石松 寛善
青柳インテリア株式会社	青柳 有治
有限会社坂本建設	坂本 高晴
株式会社九州体育施設	頓宮 英敏
有限会社小笠原組	小笠原 章

会社名	代表者名
株式会社谷組	大関 朗
株式会社佐藤組	佐藤 哲弥
高倉総業	高倉 廣治



(敬称略)

ご冥福をお祈りします。

(故) 水之江 陽子

定年退任 長い間お疲れさまでした。

豊田 完治

新任 ご活躍を期待します。

長谷部 徹

日田保護区保護司会名簿

令和6年6月1日現在

会長	咸 宜
掛橋 泰定	
副会長	隈庄手
後藤 功一	
副会長	大 鶴
原田 富雄	
事務局長	桂 林
佐藤 敏孝	
石井 隆弘	竹 田
橋本 敦	田 島
待野 博	五 和
羽野 皇	天 瀬
後藤 作彦	咸 宜
後藤 文博	田 島
小山 一善	東有田
山田 博行	高 瀬
伊藤 尚樹	光 岡
飯田 富佐子	天 瀬
長谷部 アケミ	前津江
春末 阿	隈庄手
坂本 高晴	桂 林
木下 清秀	光 岡

川津 憲司	中津江
横田 秀喜	大 山
藤野 美佐子	竹 田
麻生 幸利	竹 田
冷川 善幸	三 花
江田 信敏	田 島
壁村 雄吉	上津江
藤本 和枝	高 瀬
前澤 茂樹	田 島
戸松 真由美	咸 宜
佐藤 一雄	三 芳
江田 陽一	三 芳
吉野 克己	隈庄手
吉田 房子	前津江
武久 晋介	朝 日
宮崎 洋	咸 宜
檜原 康子	隈庄手
森部 貴子	西有田
原田 勝子	西有田
宮崎 隆生	咸 宜
長谷部 徹	中津江

編集後記 (チヨット一言)

今回の表紙は上津江振興局の協力により「上津江フィッシングパーク」を掲載いたしました。

上津江フィッシングパーク

奥日田の自然の渓谷を活かして作られた体験型アウトドアパークです。溪流釣りの他にも、キャンプや溪流遊びを楽しむことができます。

入口の近くには「黄金の滝」があります。昭和47年(一九七二年)にこの地を訪れた版画家の棟方志功は「周囲の紅葉が色づくころには、きっとこの滝は黄金色に輝くだろう。」と絶賛したそうです。

最上部には「けやき原生林」があり、総延長2kmを散策することができます。